

使徒継承

使徒の頭である聖ペテロから、ユトレヒト復古カトリック教会を経て、現在に至る

この継承の系譜に連なる

主教*

Garland F. Byers, Jr., J.D., D.D.‡

諸国民への主教、使徒的委任のもとに

1. 聖ペテロ、使徒、殉教者 CO

紀元30年頃キリストに召された

聖書に名が記されている：十二使徒の筆頭に名を挙げられる（マタイ伝福音書10:2）。「汝はペテロなり、我この磐の上に我が教會を建てん」（マタイ伝福音書16:18）

この使徒継承の系譜は、紀元30年頃の使徒ペテロから今日にまで及び、2026年現在で1,996年にわたる。

聖ペテロから教皇パウルス3世までの継承は、ローマ・カトリック教会が保持するローマ司教の名簿に従う。これは、ローマ・カトリック教会が自らの使徒継承を聖ペテロにまでたどる、その同じ名簿である。

主教職への聖別は、以下に名を挙げる諸教会を通じて、一人から次の一人へと行われた。

この系譜の主教の中には、聖人としても崇敬されている者がいる。その名の傍らの印は、生涯の聖性のみにかかわる。それはいかなる聖別の有効性にもかかわらない。聖人として崇敬されているか否かにかかわらず、表に挙げたすべての主教は、継承において等しくその位置を占めている。

聖 聖人：英雄的な聖性の生涯を送り、今は神のもとにある者として教会が公に崇敬し、その記憶を暦において記念する人。初代教会では、聖人は信徒とその主教たちの称賛によって認められた。のちには、ロー

マ・カトリック教会では正式な列聖によって、正教会では列聖（glorification）によって認められるようになった。

福者 福者：ローマ・カトリック教会において、列福された人。列福は聖人としての列聖に先立つ正式な段階である。

C ローマ・カトリック教会により聖人または福者として崇敬されている。

CO ローマ・カトリック教会と正教会の双方で聖人として崇敬されている。

赤 殉教者：信仰のために命をささげた者。

誰が聖人であるかについて、諸教会の見解は常に一致するわけではない。ある教会が、他の教会が崇敬しない人を崇敬することもあり、印はそれぞれの聖人をどの教会が崇敬しているかを示している。

ローマ

使徒ペテロとパウロが命をささげたローマの主教座。聖ペテロの後を継いだ聖リノスから、その在位中の1541年に Scipione Rebiba が主教に挙げられた教皇パウルス3世に至るまでの、ローマ司教たち。

2. 聖リノス CO 67年頃
3. 聖アナクレトゥス CO 76年頃
4. 聖クレメンス1世 CO 殉教者 88年頃
5. 聖エウァリストゥス CO 97年頃
6. 聖アレクサンデル1世 CO 105年頃
7. 聖シクストゥス1世 CO 115年頃
8. 聖テレスフォルス CO 殉教者 125年頃
9. 聖ヒギヌス CO 136年頃
10. 聖ピウス1世 CO 140年頃
11. 聖アニケトゥス CO 155年頃
12. 聖ソテル CO 166年頃
13. 聖エレウテリウス CO 175年頃
14. 聖ウィクトル1世 CO 189
15. 聖ゼフィリヌス CO 199
16. 聖カリストゥス1世 CO 殉教者 217
17. 聖ウルバヌス1世 CO 222
18. 聖ポンティアヌス CO 殉教者 230
19. 聖アンテルス CO 235
20. 聖ファビアヌス CO 殉教者 236
21. 聖コルネリウス CO 殉教者 251
22. 聖ルキウス1世 CO 253
23. 聖ステファヌス1世 CO 254
24. 聖シクストゥス2世 CO 殉教者 257
25. 聖ディオニシウス CO 259
26. 聖フェリクス1世 CO 269
27. 聖エウティキアヌス CO 275
28. 聖カイウス CO 283
29. 聖マルケリヌス CO 296
30. 聖マルケルス1世 CO 308
31. 聖エウセビウス CO 309

32. 聖ミルティアデス CO 311
33. 聖シルウェステル1世 CO 314
34. 聖マルクス CO 336
35. 聖ユリウス1世 CO 337
36. リベリウス 352
37. 聖ダマスス1世 CO 366
38. 聖シリキウス CO 384
39. 聖アナスタシウス1世 CO 399
40. 聖インノケンティウス1世 CO 401
41. 聖ゾシムス CO 417
42. 聖ボニファティウス1世 CO 418
43. 聖ケレスティヌス1世 CO 422
44. 聖シクストゥス3世 CO 432
45. 聖レオ1世 CO 440
46. 聖ヒラルス CO 461
47. 聖シンプリキウス CO 468
48. 聖フェリクス3世 CO 483
49. 聖ゲラシウス1世 CO 492
50. アナスタシウス2世 496
51. 聖シンマクス CO 498
52. 聖ホルミスダス CO 514
53. 聖ヨハネス1世 CO 殉教者 523
54. 聖フェリクス4世 CO 526
55. ボニファティウス2世 530
56. ヨハネス2世 533
57. 聖アガペトゥス1世 CO 535
58. 聖シルウェリウス CO 殉教者 536
59. ウィギリウス 537
60. ペラギウス1世 556
61. ヨハネス3世 561
62. ベネディクト1世 575
63. ペラギウス2世 579
64. 聖グレゴリウス1世 CO 590
65. サビニアヌス 604
66. ボニファティウス3世 607
67. 聖ボニファティウス4世 CO 608
68. 聖アデオダトゥス1世 CO 615
69. ボニファティウス5世 619
70. ホノリウス1世 625
71. セウェリヌス 640
72. ヨハネス4世 640
73. テオドルス1世 642
74. 聖マルティヌス1世 CO 殉教者 649
75. 聖エウゲニウス1世 CO 654
76. 聖ウィタリアヌス CO 657
77. アデオダトゥス2世 672
78. ドヌス 676
79. 聖アガト CO 678
80. 聖レオ2世 CO 682
81. 聖ベネディクト2世 CO 684
82. ヨハネス5世 685
83. コノン 686
84. 聖セルギウス1世 CO 687
85. ヨハネス6世 701
86. ヨハネス7世 705
87. シシニウス 708

88. コンスタンティヌス 708
89. 聖グレゴリウス2世CO 715
90. 聖グレゴリウス3世CO 731
91. 聖ザカリアスCO 741
92. ステファヌス2世 752
93. 聖パウルス1世CO 757
94. ステファヌス3世 768
95. ハドリアヌス1世 772
96. 聖レオ3世CO 795
97. ステファヌス4世 816
98. 聖パスカリス1世CO 817
99. エウゲニウス2世 824
100. ウァレンティヌス 827
101. グレゴリウス4世 827
102. セルギウス2世 844
103. 聖レオ4世CO 847
104. ベネディクト3世 855
105. 聖ニコラウス1世CO 858
106. ハドリアヌス2世 867
107. ヨハネス8世 872
108. マリヌス1世 882
109. 聖ハドリアヌス3世CO 884
110. ステファヌス5世 885
111. フォルモスス 891
112. ボニファティウス6世 896
113. ステファヌス6世 896
114. ロマヌス 897
115. テオドルス2世 897
116. ヨハネス9世 898
117. ベネディクト4世 900
118. レオ5世 903
119. セルギウス3世 904
120. アナスタシウス3世 911
121. ランド 913
122. ヨハネス10世 914
123. レオ6世 928
124. ステファヌス7世 928
125. ヨハネス11世 931
126. レオ7世 936
127. ステファヌス8世 939
128. マリヌス2世 942
129. アガペトゥス2世 946
130. ヨハネス12世 955
131. レオ8世 963
132. ベネディクト5世 964
133. ヨハネス13世 965
134. ベネディクト6世 973
135. ベネディクト7世 974
136. ヨハネス14世 983
137. ヨハネス15世 985
138. グレゴリウス5世 996
139. シルウェステル2世 999
140. ヨハネス17世 1003
141. ヨハネス18世 1004
142. セルギウス4世 1009
143. ベネディクト8世 1012

144. ヨハネス19世 1024
145. ベネディクト9世 1032
146. シルウェステル3世 1045
147. ベネディクト9世 1045
148. グレゴリウス6世 1045
149. クレメンス2世 1046
150. ベネディクト9世 1047
151. ダマスス2世 1048
152. 聖レオ9世[C] 1049
153. ウィクトル2世 1055
154. ステファヌス9世 1057
155. ニコラウス2世 1059
156. アレクサンデル2世 1061
157. 聖グレゴリウス7世[C] 1073
158. 福者ウィクトル3世[C] 1086
159. 福者ウルバヌス2世[C] 1088
160. パスカリス2世 1099
161. ゲラシウス2世 1118
162. カリストゥス2世 1119
163. ホノリウス2世 1124
164. インノケンティウス2世 1130
165. ケレスティヌス2世 1143
166. ルキウス2世 1144
167. 福者エウゲニウス3世[C] 1145
168. アナスタシウス4世 1153
169. ハドリアヌス4世 1154
170. アレクサンデル3世 1159
171. ルキウス3世 1181
172. ウルバヌス3世 1185
173. グレゴリウス8世 1187
174. クレメンス3世 1187
175. ケレスティヌス3世 1191
176. インノケンティウス3世 1198
177. ホノリウス3世 1216
178. グレゴリウス9世 1227
179. ケレスティヌス4世 1241
180. インノケンティウス4世 1243
181. アレクサンデル4世 1254
182. ウルバヌス4世 1261
183. クレメンス4世 1265
184. 福者グレゴリウス10世[C] 1271
185. 福者インノケンティウス5世[C] 1276
186. ハドリアヌス5世 1276
187. ヨハネス21世 1276
188. ニコラウス3世 1277
189. マルティヌス4世 1281
190. ホノリウス4世 1285
191. ニコラウス4世 1288
192. 聖ケレスティヌス5世[C] 1294
193. ボニファティウス8世 1294
194. 福者ベネディクト11世[C] 1303
195. クレメンス5世 1305
196. ヨハネス22世 1316
197. ベネディクト12世 1334
198. クレメンス6世 1342
199. インノケンティウス6世 1352

200. 福者ウルバヌス5世[C] 1362
201. グレゴリウス11世 1370
202. ウルバヌス6世 1378
203. ボニファティウス9世 1389
204. インノケンティウス7世 1404
205. グレゴリウス12世 1406
206. マルティヌス5世 1417
207. エウゲニウス4世 1431
208. ニコラウス5世 1447
209. カリストゥス3世 1455
210. ピウス2世 1458
211. パウルス2世 1464
212. シクストゥス4世 1471
213. インノケンティウス8世 1484
214. アレクサンデル6世 1492
215. ピウス3世 1503
216. ユリウス2世 1503
217. レオ10世 1513
218. ハドリアヌス6世 1522
219. クレメンス7世 1523
220. パウルス3世 1534

Rebibaの継承

Scipione Rebiba枢機卿からLuigi Caetani枢機卿まで、各主教はその前に挙げられた主教によって聖別された。

221. Scipione Rebiba 1541
222. Giulio Antonio Santorio 1566
223. Girolamo Bernerio 1586
224. Galeazzo Sanvitale 1604
225. Ludovico Ludovisi 1621
226. Luigi Caetani 1622

ローマとフランス

1630年にCaetani枢機卿によって聖別されたGiovanni Battista Scanaroliから、ランス、モーおよびコンドンの大主教・主教たちを経て、1719年にパリで聖別されたDominique-Marie Varletに至る。

227. Giovanni Battista Scanaroli 1630
228. Antonio Barberini 1655
229. Charles-Maurice Le Tellier 1668
230. Jacques-Bénigne Bossuet 1670
231. Jacques de Goyon de Matignon 1693
232. Dominique-Marie Varlet 1719

ユトレヒト

ユトレヒト、ハールレムおよびデーフェンテルの復古カトリックの大主教および主教たち。1739年にVarletによって聖別されたPetrus Johannes Meindaertsから、ユトレヒト大主教Gerardus Gulまで。

233. Petrus Johannes Meindaerts 1739
234. Johannes van Stiphout 1745
235. Gualtherus Michael van Nieuwenhuizen 1768
236. Adrianus Johannes Broekman 1778
237. Johannes Jacobus van Rhijn 1797
238. Gisbertus de Jong 1805
239. Willibrordus van Os 1814
240. Johannes Bon 1819

241. Johannes van Santen 1825

242. Hermanus Heykamp 1854

243. Casparus Johannes Rinkel 1873

244. Gerardus Gul 1892

イングランドとアメリカ合衆国

1908年にユトレヒトで主教に聖別されたArnold Harris Mathew以降、各主教はその前に挙げられた主教によって聖別された。

245. Arnold Harris Mathew 1908

246. Rudolph de Landas Berghes 1913

247. William Henry Francis Brothers 1916

248. William Montgomery Brown 1925

249. Wallace David de Ortega Maxey 1927

250. Nils Bertil Alexander Persson 1986

251. Samuel Guido, Jr. 2004

252.

Garland F. Byers, Jr.

2013

ローマ司教と共有する継承

現在のローマ司教である教皇レオ14世とバイヤーズ主教は、聖ペテロから枢機卿Luigi Caetani（1622年主教聖別）に至るまで、同じ使徒継承の系譜を共有している。Caetani枢機卿は、両系譜の源となる主教たちを自らの手で聖別した。すなわち、教皇レオ14世の系譜では枢機卿Ulderico Carpegnaを、バイヤーズ主教のこの系譜ではGiovanni Battista Scanaroliを、いずれも1630年に聖別した。

聖職

按手

2008年8月17日、按手により。ペンシルベニア州パーマートンのSt. Paul's Lutheran Orthodox Chapelにて。

主教聖別

奉仕

2013年4月20日、Lutheran Orthodox Church, Inc.において主教聖別を受け、その後同団体においてWestern North Carolina教区の大主教を務めた。バイヤーズ主教は現在、同団体に所属していない。

名誉神学博士（honoris causa）、Lutheran Orthodox Church, Inc.より授与、2013年4月20日。

2013年4月20日、聖餐の執行の中で按手により。St. Paul's Lutheran Orthodox Chapel（この日はペンシルベニア州スラティントンのAmerican Legion Post 16で集会）にて。

主聖別者

主教 Samuel Guido, Jr.

共同聖別者

Bradley A. Varvil 主教

Michael Byus 主教

James Thompson 主教

按手および主教聖別の証書は、主教聖別の写真とともに、主教についてのページに掲載されている。



本ページの日本語の聖句は、すべて文語訳聖書（旧約：明治元訳、1887年／新約：大正改訳、1917年、日本聖書協会）から引用しています。いずれもパブリックドメインです。本文：ウィキソース。聖句は抜粋して引用しており、省略箇所は「……」で示しています。

使徒ペテロ、Palma il Giovane の原画に基づく Lucas Vorsterman II のエッチング、アントウェルペン、1660年。Rijksmuseum（アムステルダム）所蔵、出典：Wikimedia Commons。美術館によりパブリックドメインとして公開。原画からトリミングおよびサイズ変更を施した。